

第2回日本子ども食育学会学術集会演題募集

第2回学術集会：平成30年7月28日（土）

基調講演：『子どもの食生活と味覚教育』

講師： 淑徳大学 石井 克枝 教授
子どものための味覚教育研究会（IDGE）会長

みなさまからの演題および参加の申し込みをお待ちしています。

「日本子ども食育学会（JACDE）」 第1回研究大会研究発表について

1. 内容	子どもの食に関する研究および実践報告	※本学会では研究対象を乳幼児から大学生としている。
2. 演題締切	2018年6月16日（土）17:00	
3. 投稿方法	発表者の氏名・住所・連絡先を書いたメールに発表要旨(PDF)を添付 送付先：日本子ども食育学会事務局 〒562-8580 大阪府箕面市新稲 2-11-1 発表に関する問い合わせ先： jacde@osaka-aoyama.ac.jp	

「日本子ども食育学会（JACDE）」 研究発表に関する規定

発表に関する規定

- (1) 発表筆頭者は本学会の会員とする。共同研究は会員でない場合もこれを認める。
- (2) 筆頭発表は1人1回とする。
- (3) 発表の内容は未発表のものに限る(既出版・他の研究会などで公表された研究は発表できない)。
- (4) 発表で使用する写真や画像は、本発表に使用する旨の許可を得ているものとする。
- (5) 本大会の発表は口頭発表のみとする。
- (6) 発表者は抄録作成要領に従って作成した抄録をPDFファイルに返還し、投稿期日までに大会事務局にメールにて提出すること。その際、メールの件名に筆頭発表者氏名を明記すること。
- (7) 発表時間は1発表質疑応答を含め15分以内とする。
- (8) 筆頭発表者がやむを得ない事由により発表ができなくなった場合は、事前に大会実行委員会の許可を得て共同研究者がいる場合発表することができる。
- (9) 事前に欠席の申し出があった場合は発表取り下げとする。当日欠席の場合は発表取り消しとする。
- (10) 発表後であっても本規定が守られていないことが確認された場合は発表取り消しとする。

抄録作成要領

- (1) 抄録の作成は見本を参照して作成する。
原稿は原則和文で作成し、ワープロ・パソコンで作成したものとする。
A4 版横書き、余白は上下左右 1.5mm、図表・文献・註を含み、1 頁 1500 文字以内とする。
- (2) 題名はゴシック 12 ポイント、副題がある場合はゴシック 11 ポイント、発表者氏名は 10 ポイント、所属は 8 ポイントで右端に記載、筆頭者の氏名の前に○を付ける。本文は 9 ポイント明朝で記述し、【緒言】、【研究方法】、【結果】、【考察】、【結論】、【主な文献】を表記する。
- (3) 図表を複数入れる場合は番号を付ける。
- (4) 年次は西暦、英数字は半角、用語に関しては、動植物名および化合物はカタカナ、単位は慣用単位、外国人名は基本的には英語で表記する。
- (5) 引用文献の表記は以下とする。

文献は、原稿末尾に一括記載する。

①雑誌の場合

著者名(筆頭者から 3 名までは列記し、それ以上は「他」、あるいは et al.とする)：論文名,雑誌名,発行年,巻(数),頁-頁。

例) 1) 小平京子:子どもの味覚の現状と今後の課題, 子ども食育学会誌,2017, 2 : 1-9

2) Yoav Freund, Liew Mason: The alternating decision tree learning algorithm, 16th International Conference on Machine Learning, 1999, 124-133.

※但し、いずれも引用文献は 50 編を超えないようにすること。

②単行本の場合

著者名：書名,発行年,発行地,発行所,頁-頁

例) 3) 南裕子：看護における研究,2008,東京,日本食育協会出版会,107-11

③URL の場合

著者名：タイトル,URL,アクセス年月日

例) 内閣府：児童虐待対策 <http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kodomo/about-01.pdf> (2016.4.10)

10) 最終原稿は本文を保存した電子媒体とともに指定された期日までに提出する。なお投稿された論文は理由の如何を問わず返還しない。